

平成28年度施政方針に対する各会派の質疑(日曜議会)

※原稿は市長の答弁も含めて各議員が作成しています。

自由民主党 小金井市議団

中山 市長の目指すグランドデザインは、基本計画との整合性は、

市長 ふるさと小金井の新しい時代を築き上げるためのビジョンを策定したい。基本計画は大変重要なもので、整合をきちんと図りつつ私が掲げているものについて、更にその先を見据えたグランドデザイン作りに取り組みたい。詳細は現在検討中で、具体的な取組は適切に必要な時期に示したい。

中根 東京オリンピック・パラリンピックに向け、武蔵小金井駅から味の素スタジアムまでのバス路線開通の際、利用者を通過させるだけでなく小金井に結びつけ経済効果も得たい。市長の考えは、

市長 利用者を小金井市の観光に結びつけるための取組は極めて重要で、観光協会、商工会、農業者団体等と連携を強め、しっかりと

小金井市議会 民主党

鈴木 市長の公約の3つの柱が施政方針にどう反映されていくのかを伺う。①「市民幸福度向上ナンバーワン」について。②「市民と職員が対話できる市役所づくり」について。③「市民参画で策定する小金井デザイン」について。

市長 ①市民と行政との対話を通じ、市が抱える諸問題乗り越え、笑顔があふれる小金井市となるよう着実に歩みを進め、できるものはこの1年間でスピードを上げてやっていきたい。②市役所で仕事をしている約千人の方々が本気で意識改革を行い、対話を重視すれば、市政は大きく変わると確信している。③目指しているのは、計画の先を越えていく未来を考えることであり、今何が課題か市民と行政が互いに向き合い議論することで見えてくる。その取組が市政の課題解消につながると思う。

と考えていきたいと思っている。
湯沢 市長は「子育て環境日本一」を目指すとしているが、具体的にどのような内容になるのか。

市長 平成29年4月の保育所待機児童ゼロの達成、学童保育の待機児童ゼロの維持、学校給食での地場野菜の活用推進に取り組む。

湯沢 待機児童ゼロは子育て環境の最優先課題。給食への地場野菜の使用推進は私も前から要望してきた。是非お願いしたい。

吹春 ①スポーツ推進計画を関係団体と協力し策定するとはどのような計画か。②チャレンジデーに過去の経験はいかされるか。具体的に今と違う点はあるか。

市長 ①週1回以上スポーツをする市民の比率を目標設定する。教育委員会とも協力し市民、議会の声もいかし作り上げたい。②初勝利を目指したい。内容は鋭意検討する。オール小金井で取り組む。

遠藤 ①全庁一丸となった行政改革を進めていく覚悟は。②都市農業を守るため、切れ目のない支援を。③子どもたちの自己肯定感、自尊感情の向上を。

市長 ①第2次小金井市人材育成基本方針のキーワードを大切に進めていく。②小金井市農業振興計画により、農業者支援を進める。③道徳科の授業の充実と、褒めて認める思いやりの心を育てていく。

こがねい市民会議

斎藤 西岡市長は、①小金井市の財政状況の問題点について、どのように捉えているのか。②固定資産税・法人市民税の改善のため、一例で良いから具体策を示すべき。

市長 ①歳入は、法人市民税・固定資産税を高める必要がある。歳入は民生費や教育費を確保する必要がある。②貴重な税金の市民への還元率を向上するよう、議会、市民、職員と力を合わせていく。

小金井市議会 公明党

紀 ①都市農業推進基本法が制定され、緑地の保全や防災からも農地の役割は大きい。都市農業とまちづくりのバランスをどう実現するのか。②都市計画道路(第四次事業化計画案)への市民の不安に対し、説明会を開催しないか。

市長 ①国や都の動きに注視し、地の保全に努めていきたい。②東京都の事業であり、東京都が主体的に判断するものと考えている。

宮下 市長は、「基礎的自治体の使命は住民福祉の向上である」との内容を繰り返して述べている。大事なことは、自治体の使命という表現ではなく、市長自身が住民福祉の向上を自らの使命だと自覚をしているかどうかだが、見解は、

市長 基礎的自治体の使命である以上、市長の自覚としても住民福祉の向上が極めて重要だという

リベラル保守の会

百瀬 ①新たな歳入の確保、歳入構造の改善をどのようにするのか。②特定緊急輸送道路の沿道建築物で、都市計画の変更で耐震化が困難になった物件に対しては、行政が積極的に解決を目指すべき。

市長 ①小金井の魅力発信し、働く世代、若い世代の定住人口の増加を目指す。②所有者の責任と判断において実施されるよう、最大限、支援、補助に努める。

渡辺(大) ①市長は職員削減を公約して当選したが、何人の正規職員を削減するのか。②6施設の複合化で、市庁舎や福祉会館の建設を先送りすることは許されない。緊急性が高い市庁舎と福祉会館の複合建築を優先すべきではないか。市庁舎は床面積縮減を。

市長 ①現時点で軽々に明確な目標値は言えない。②6施設の複合化を目指していきたい。

思いは当然持っている。
小林 ①平和に対して子どもたちが主体的に取り組むことができよう、平和サミットを開催しないか。②市内の大学、高校、中学校の音楽、弦楽クラブを一堂に会した音楽祭を開催し、文化芸術活動を推進しないか。③「いじめゼロ」への認識について確認する。

市長 ①是非、研究したい。②学校現場の意見も頂きながら研究したい。③全力で取り組む。

渡辺(ふ) 福祉会館は障がい者や高齢者等71団体が登録し、年間9万人以上の利用者が完成を待っている。①平成31年度の完成を約束していた市民に対し、説明会の開催を。②いつ完成するのか。③福祉会館以外の施設を複合化しては、

市長 ①複合化案で民意を頂いた。しかるべき時期に直接対話する。②現時点では示せない。③6施設複合化の検証が自分の責任だ。

日本共産党 小金井市議団

森戸 昨年成立した安保法制は、憲法違反との声が広がっており、市議会でも2年間で5本の意見書が可決された。市長は安保法制に反対するとアンケートに答えているが、廃止を求めているかないか。

市長 安保法制は合憲か違憲か両論あることは認識している。国において議論されるべきものである。一地方自治体として反対する立場ではない。

関根 都市計画道路問題について、市長が市民の意見を聴く場を持ち、市民の意見を酌んで、反対の立場を東京都に表明すべきでは、

市長 東京都の事業として都が独自に決定したものであり、施行路線の選定について市が判断できる立場にない。頂いた意見等も参酌しつつ、環境に配慮しながら、東京都の事業として都が独自に判

生活者 ネットワーク

田頭 ①食品の放射能の影響は半減するのに30年かかる。市民測定事業の必要性、継続について伺う。②玉川上水沿いのヤマザクラの整備と共に、排ガスの影響や毛虫の被害から桜を守ってきた多様な樹木との共生も考えないか。

市長 ①老朽化に伴う代替機器も検討したい。継続して取り組む。②ケヤキと桜の共存が極めて難しい。何もしないと桜が枯死する。

林 ①都市計画道路の第四次事業化計画案と本市の各種計画との整合性と、市民への説明について伺う。②平和の日記念行事について、子どもも含めた幅広い市民とともに企画を行わないか。

市長 ①東京都が独自に決定し、市が判断する立場にない。個別の事前説明会開催はないと聞いている。②子どもたちに平和の尊さを伝える取組は行っていきたい。

断されるものと認識している。
板倉 福祉会館を含む公共施設の複合化は、いつまでに見通しを立てる考えか。一定の方向性を6月議会に示すべき。

市長 6施設の複合化については、その実現性等を検証していく庁内組織のプロジェクトチームを立ち上げ、議論を進めていきたい。検証期間は現時点で申し上げる状況にはない。検証を進める中で、その他の方策も考えていきたい。

水上 平成29年4月に待機児童ゼロの実現を図ることを掲げているが、今年度、待機児童をゼロにするために、保育所の増設などをどうするのか。

市長 4月の待機児童の状況を確認し、必要な施策については迅速に対応していきたい。今後の保育園の開設に際しては、必要な追加予算を補正予算として提案することになる。

小金井自由民主

露口 宮地楽器ホールのある武蔵小金井南口第1地区I-III街区では、地権者間の管理規約が結ばれていない。農業祭や阿波おどり大会の際、ホールとフェスティバルコートとの一体利用に難がある。開館5周年記念行事に当たり、地権者と管理規約締結の話し合いを。

市長 管理規約が結ばれていないことで大きな支障はないと感じているが、締結に向けて努力する。

